アペックス　レブ／スピードメーター　オプションパーツ

RSM OPTION PARTS

取扱説明書

商品名称	レブスピードメーター オプションパーツ
商品コード	430－A003・430－A004 430－A005・430－A007
用途	スピードリミッタ解除の補助

この度は、RSM OPTION PARTSをお買い上げいただき、誠に有り難うございます。
本製品を正しくお使いいただくため、取扱説明書を良くお読みください。
なお、お読みになった後もこの取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう車内に保管しておいてください。本製品を他のお客様にお譲りになるときは、必ずこの取扱説明書も合わせてお譲りください。本製品はRSM（商品コード：405－A006、405－A008、405－A010、405－A012）のスピードリミッタ補助用パーツです。本製品のみではスピードリミッタの解除はできません。RSMの取扱説明書も合わせてお読みください。

お願い

●一般公道ではスピードリミッタの解除を絶対に行わないでください。
スピードリミッタの解除は、クローズドサーキットなど道路交通法適用範囲外の場所でご使用ください。また、一般公道では法定速度を守り、安全運転を心がけてください。

A'PEXi®

A’PEX Chasing Our Dreams - A complete line of customized car and automotive parts developed with state of the theart technology and new ideas. Our company is A'PEX which means the highest in quality.

株式会社　アペックス

目　次

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくために、「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。お読みになった後は必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。弊社の”取扱説明書”には、あなたや他の人への危害及び財産への損害を未然に防ぎ、弊社の商品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しています。その絵表示（シグナルワード）の意味は右記の様になっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱・作業を行うと、本人または第三者が死亡または、重傷を負う恐れが想定される状況を示します。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または、中程度の損害を負う状況、及び物的損害の発生のみが想定される状況を示します。
お願い	この表示を無視して誤った取扱・作業を行うと、本製品の本来の性能を発揮出来なかったり、故障する内容及び機能や事項などの内容を示します。

⚠警告

●本製品は、適応車両・適応商品以外には絶対に使用しないでください。
適応車両・適応商品以外での動作は一切保証できません。また、思わぬ事故の原因になるので絶対におやめください。

●バッテリのマイナス端子を取外してから取付け作業を行ってください。
ショートなどによる火災、電装部品が破損・焼損する原因になります。

●カプラを外す場合、ハーネスは引っ張らず、必ずカプラを持って取外してください。
ハーネスを引っ張るとショートなどによる火災、電装部品が破損・焼損する原因になります。

●本製品は、しっかりと固定し運転の妨げになる場所･不安定な場所に取付けないでください。
運転に支障をきたし、事故の原因になります。

●本製品の配線は必ず、取扱説明書に記載してある通り行ってください。
配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因になります。

●本製品に異音・異臭などの異常が生じた場合には、本製品の使用をすみやかに中止してください。
そのまま使用を続けますと、感電や火災、電装部品の破損の原因になります。お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

●本製品ならびに付属品を、弊社指定方法以外の使用はしないでください。
その場合のお客様ならびに第三者の損害や損失は一切保証いたしません。

⚠注意

●本製品の取付けは、必ず専門業者に依頼してください。
取付けには専門の知識と技術が必要です。専門業者の方は、本製品が不安定な取付けにならないように行ってください。

●本製品の加工・分解・改造はおこなわないでください。
事故・火災・感電・電装部品が破損・焼損する原因になります。

●本製品を落下させたり強いショックを与えないでください。
動作不良を起こし、製品および車両を破損する原因になります。

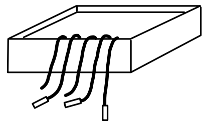
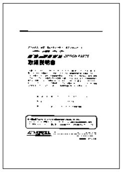
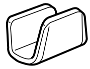
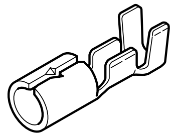
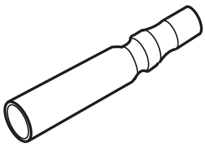
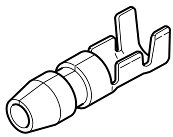
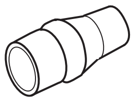
●取り付けミスにより車両または関連機器が破損した場合、当社はその責任を一切負いません。

●故障、修理その他の理由に起因するメモリ内容の消失による、損害などにつきましては弊社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

●本製品は、日本国内での使用を前提に設計したものです。海外では使用しないでください。
This product is designed for domestic use only.　It must not be used in any country.

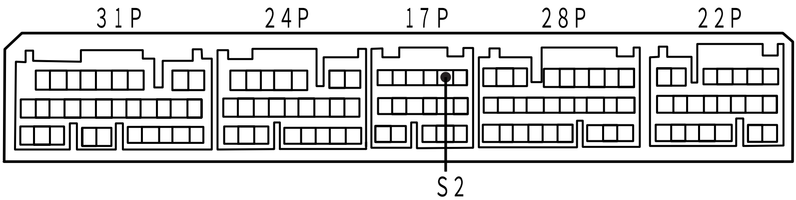
■パーツリスト

本製品取付けの前に、必ずパーツリストを確認し異品や欠品のないことを確認してから作業してください。万一パーツリストと相違がある場合には、お買い求めの販売店様、または。弊社各営業所へご連絡ください。
（弊社各営業所の連絡先は、ＲＳＭ本体取扱説明書の裏表紙に記載してあります）

1. 本体	2. 取扱説明書	3. スプライス	4. メスギボシ
			
１台	１冊（本書）	２個	２個
5. メススリーブ	6. オスギボシ	7. オススリーブ	
			
２個	１個	１個	

◆配線接続手順

1.下図より車両ハーネスの中からＳ２信号線を探します。

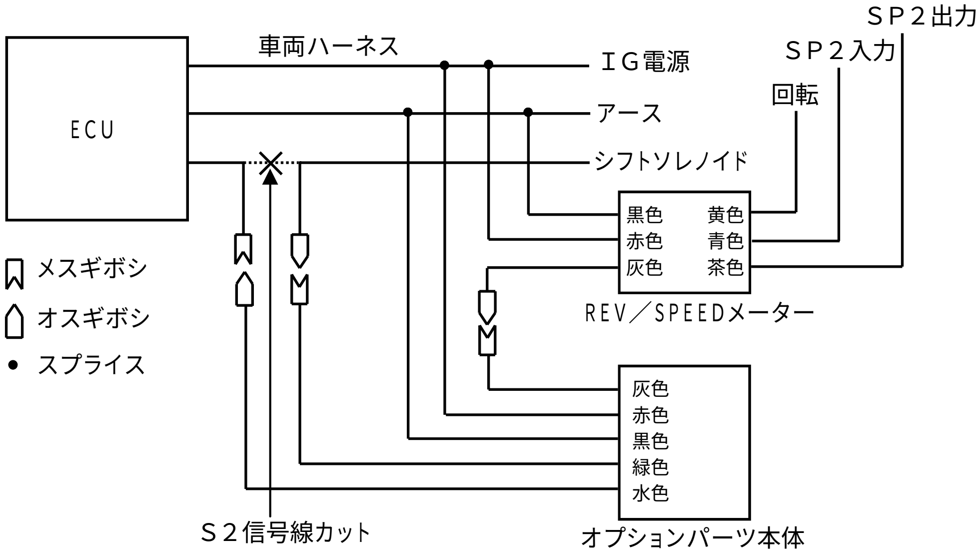


2.Ｓ２信号線をカットし、スリーブとギボシを取付けます。

●EUC側　　　　　　：メスギボシ
●シフトソレノイド側　：オスギボシ

次ページへ続く

3.本体を車両ハーネスとREV／SPEEDメーターに接続します。
●赤色線：ＩＧ電源（REV／SPEEDメーターの赤色線と共通）スプライスを使用
●黒色線：アース（REV／SPEEDメーターの黒色線と共通）スプライスを使用
●灰色線：REV／SPEEDメーターの灰色線に接続
●水色線：Ｓ２信号線のECU側に接続
●緑色線：Ｓ２信号線のシフトソレノイド側に接続



⚠注意

※配線に間違いがないか必ず確認してください。なお、RSMの取り付けはRSM本体取扱説明書に従って配線してください。
ハーネスの接続が不十分であると、本来の機能が正常に働かない可能性があります。

4.RSM取扱説明書を参照して車速感応出力を１７２に設定してください。

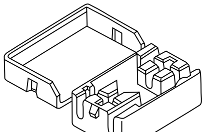
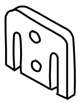
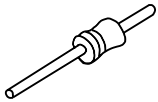
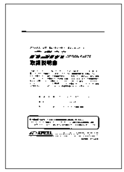
⚠注意

※車速感応出力の設定を行わないと、本来の機能が正常に働きません。

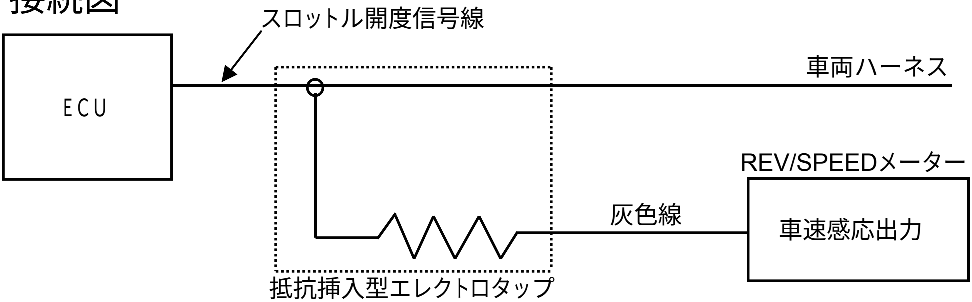
＜430ーA004＞

■パーツリスト

本製品取付けの前に、必ずパーツリストを確認し異品や欠品のないことを確認してから作業してください。万一パーツリストと相違がある場合には、お買い求めの販売店様、または。弊社各営業所へご連絡ください。
（弊社各営業所の連絡先は、RSM本体取扱説明書の裏表紙に記載してあります）

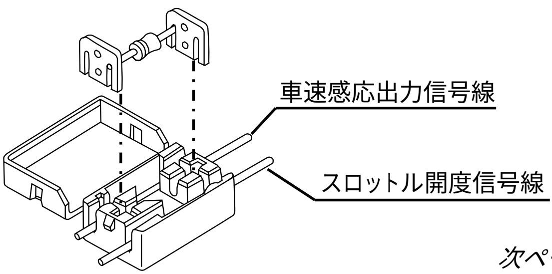
1.エレクトロタップ	2.接触子	3.抵抗	4.取扱説明書
			
１個	２個	１個	１冊（本書）

接続図



◆配線接続手順

1. ECU端子配列図より、スロットル開度信号線を探します。
2. スロットル開度信号線を抵抗挿入型エレクトロタップの溝に挿入します
3. RSMの車速感応出力信号線（灰色）を抵抗挿入型エレクトロタップの溝に挿入します。
4. 抵抗（１kΩ）を接触子に差込み、抵抗と接触子のASSYを抵抗挿入型エレクトロタップに差し込みます。
5. 抵抗挿入型エレクトロタップの蓋を閉めます。



次ページへ続く

⚠注意

※エレクトロタップ内のハーネスの皮膜が剥けて、皮膜内の銅線が接触子と確実に接触しているかを確認してください。
※配線に間違いがないか必ず確認してください。なお、RSMの取り付けはRSM本体取扱説明書に従って配線してください。
ハーネスの接続が不十分であると、本来の機能が正常に働かない可能性があります。

6.RSMの車速感応出力の設定を行ってください。（設定値は次ページ参照）

⚠注意

※車速感応出力の設定を行わないと、本来の機能が正常に働きません。

車速感応出力設定値表 '02／7現在

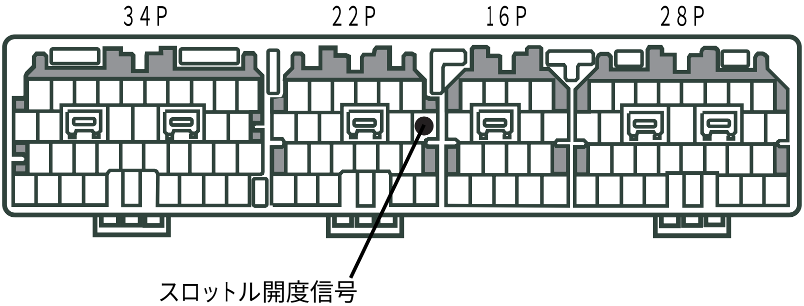
車種	車型	E／G型式	年式	車速感応設定値
マークII チェイサー クレスタ	JZX100	1JZ−GTE	'96.9〜'01.7 マークIIのみ '00.9まで	405−A012以外は204、405−A012は197
	JZX90		'94.9〜'96.8	186
ソアラ	JZZ30		'96.8〜'01.4	204
クラウンマジェスタ	UZS15＃(注)1	1UZ−FE	'95.8〜'97.6	174
クラウン	JZS143	2JZ−GE	'91.10〜'95.7	
セルシオ	UCF20	1UZ−FE	'94.10〜'97.6	
セリカ	ZZT231	2ZZ−GE	'99.9〜'02.7	

(注)1・・・除くUZS155 4WD車

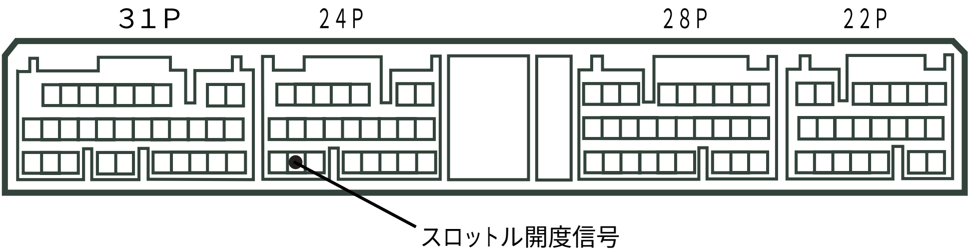
次ページへ続く

ECU端子配列表

●マークII／チェイサー／クレスタ／クラウンマジェスタ／クラウン／セルシオ／ソアラ



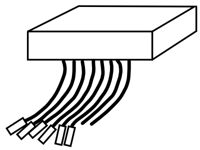
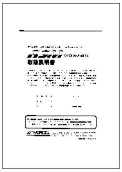
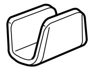
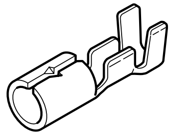
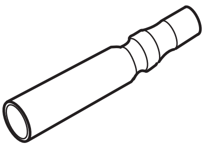
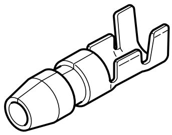
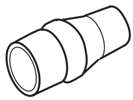
●セリカ



＜430ーA005＞

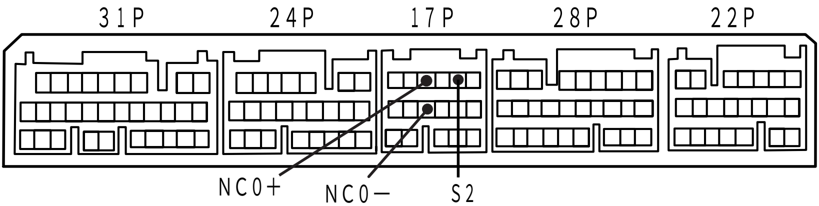
■パーツリスト

本製品取付けの前に、必ずパーツリストを確認し異品や欠品のないことを確認してから作業してください。万一パーツリストと相違がある場合には、お買い求めの販売店様、または。弊社各営業所へご連絡ください。
（弊社各営業所の連絡先は、ＲＳＭ本体取扱説明書の裏表紙に記載してあります）

1. 本体	2. 取扱説明書	3. スプライス	4. メスギボシ
			
１台	１冊（本書）	２個	３個
5. メススリーブ	6. オスギボシ	7. オススリーブ	
			
３個	３個	３個	

◆配線接続手順

1.下図より車両ハーネスの中からＳ２・ＮＣ０＋・ＮＣ０ー信号線を探します。

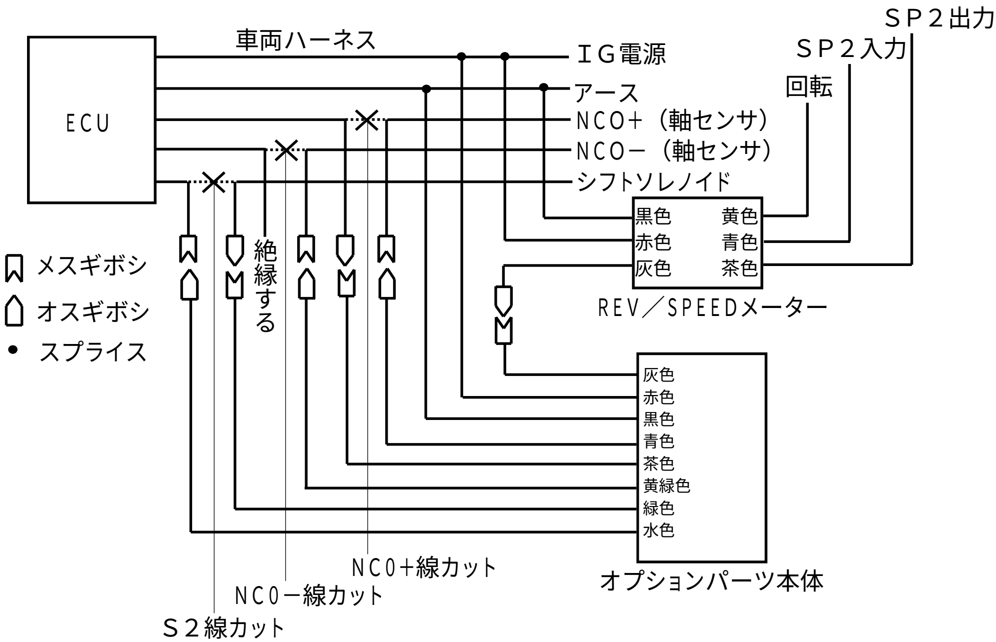


2.Ｓ２・ＮＣ０＋・ＮＣ０ー信号線をカットし、スリーブとギボシを取付けます。
●メスギボシ：Ｓ２線のＥＣＵ側、ＮＣ０+線の軸センサ側、ＮＣ０ー線の軸センサ側
●オスギボシ：Ｓ２線のシフトソレノイド側、ＮＣ０+線のＥＣＵ側

次ページへ続く

3.本体を車両ハーネスとREV／SPEEDメーターに接続します。

- 赤色線：ＩＧ電源（REV／SPEEDメーターの赤色線と共通）スプライスを使用
- 黒色線：アース（REV／SPEEDメーターの黒色線と共通）スプライスを使用
- 灰色線：REV／SPEEDメーターの灰色線に接続
- 水色線：Ｓ２信号線のＥＣＵ側に接続
- 緑色線：Ｓ２信号線のシフトソレノイド側に接続
- 茶色線：NC0+信号線のＥＣＵ側に接続
- 青色線：NC0+信号線の軸センサ側に接続
- 黄緑線：NC0ー信号線の軸センサ側に接続



⚠注意

※配線に間違いがないか必ず確認してください。なお、RSMの取り付けはRSM本体取扱説明書に従って配線してください。
ハーネスの接続が不十分であると、本来の機能が正常に働かない可能性があります。

4.RSM取扱説明書を参照して車速感応出力を１９０に設定してください。

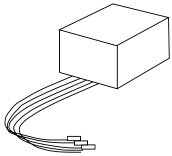
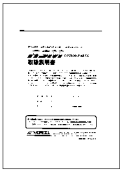
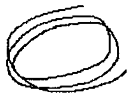
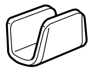
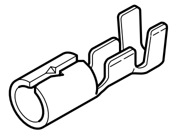
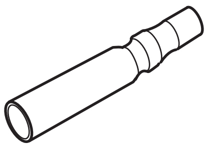
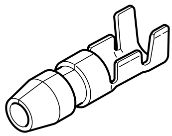
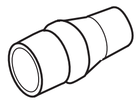
⚠注意

※車速感応出力の設定を行わないと、本来の機能が正常に働きません。

＜430－A007＞

■パーツリスト

本製品取付けの前に、必ずパーツリストを確認し異品や欠品のないことを確認してから作業してください。万一パーツリストと相違がある場合には、お買い求めの販売店様、または。弊社各営業所へご連絡ください。
（弊社各営業所の連絡先は、RSM本体取扱説明書の裏表紙に記載してあります）

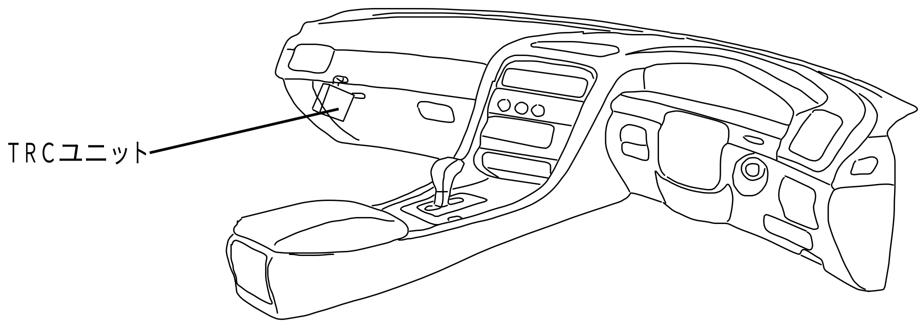
1. 本体	2. 取扱説明書	3. ハーネス	4. スプライス
			
１台	１冊（本書）	１本	２個
5. メスギボシ	6. メススリーブ	7. オスギボシ	8. オススリーブ
			
３個	３個	３個	３個

◆配線接続手順

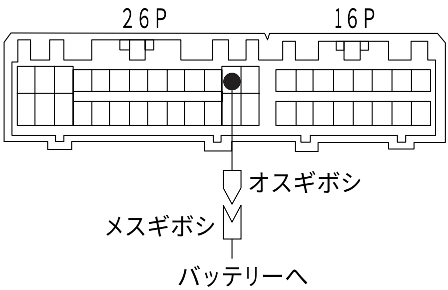
1.助手席前のグローブボックスを取り外します。
グローブボックスを開けると上端部3ヶ所にネジがあり、またグローブボックス外側の下端部に2ヶ所のネジがありますのでそれぞれを外します。
グローブボックスを外す際は、照明やトランクロック及びエアバック等のハーネスを断線させない様に注意し、それぞれのカプラーをグローブボックスから外してください。

2.TRC（トラクションコントロール）ユニットを探します。ユニットの場所は次ページの通りです。

次ページへ続く

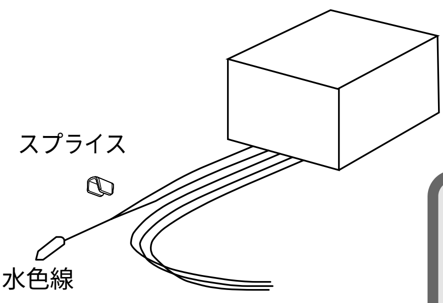


3.TRCユニットの電源線を切断してギボシとスリーブを取り付けます。



TRCユニット側：オスギボシ・オススリーブ
バッテリー側　：メスギボシ・メススリーブ

4.本体の赤色線を分岐スプライスを使用して、水色線へ接続します。

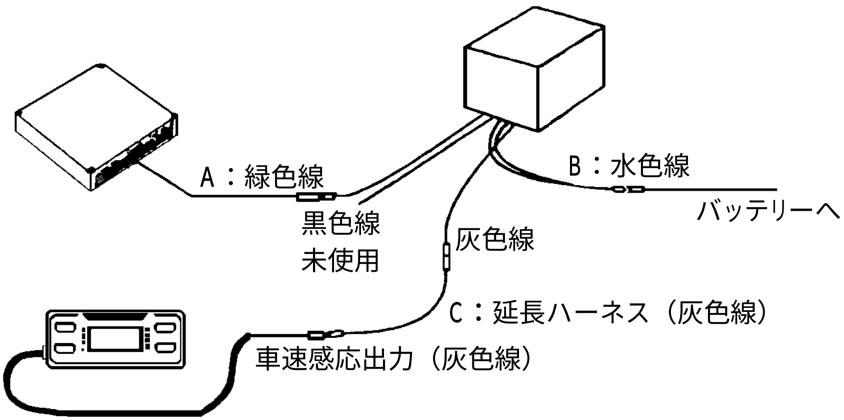


⚠注意

※黒色線は使用しません。
　黒色線及びスプライスはビニールテープ等で確実に絶縁してください。

次ページへ続く

5.本体とハーネスを下図のように接続します。



A：オプション本体の緑色線とTRCユニットからの線を接続します。
B：オプション本体の水色線とバッテリへつながる線を接続します。
C：延長ハーネスのオスギボシをオプション本体の灰色線へ、メスギボシをRSMハーネスの灰色線へそれぞれ接続します。

⚠注意

※配線に間違いがないか必ず確認してください。なお、RSMの取り付けはRSM本体取扱説明書に従って配線してください。
ハーネスの接続が不十分であると、本来の機能が正常に働かない可能性があります。

6.RSM取扱説明書を参照して車速感応出力を１５０に設定してください。

⚠注意

※車速感応出力の設定を行わないと、本来の機能が正常に働きません。

7.助手席前に1.で外したグローブボックスを取り付けます。

●オプションパーツ作動時（スピードリミッタ解除時）にインジゲータパネル内のTRCランプが点灯しますが、異常ではありません。

●Memo

お願い

1. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたらご連絡ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、弊社に無断では使用できません。
4. 本製品の仕様、価格、外見等は予告なく変更することがあります。

・本書に記載されている社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。
・下記、お問い合わせ先の名称、住所、電話番号は２００３年３月１日現在のものです。なお、名称、住所、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

改定の記録

No.	発行年月日	取扱説明書部品番号	版数	記載変更内容
1	2003年３月１日	7407−0350 −00	初　版	

お問い合わせ先
株式会社　アペックス　http://www.apexi.co.jp
東北受注センター　〒983-0043　宮城県仙台市宮城野区萩野町2-10-3　TEL.022-783-8355(代)　FAX.022-783-8356
関東受注センター　〒338-0815　埼玉県川口市北原台2-19-1　TEL.048-291-2380(代)　FAX.048-291-2381
西日本受注センター　〒574-0064　大阪府大東市御領1-11-2　TEL.072-872-6060(代)　FAX.072-872-6555

●お客様相談室　TEL.042-778-7410　e-mail:FAQ@apexi.co.jp